

# 三角関数

2201. 直線の傾き

(0, 2) を通り、  
直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす  
直線の方程式を求めよ。

# 今回の学習目標

直線の傾きは  $\tan \theta$  で角度と結びつける。

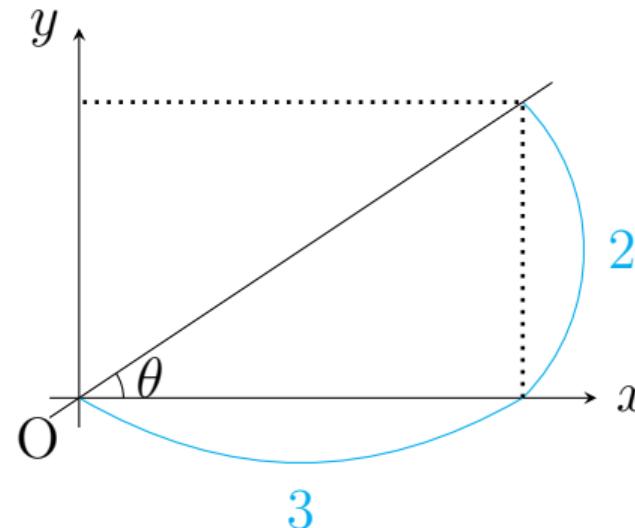
- 2直線のなす角をタンジェントの加法定理で

## 直線の傾きと正接 ( $\tan \theta$ )

直線  $y = mx$  の傾き  $m$  は、 $x$  軸方向に 1 進んだときに、 $y$  軸方向に  $m$  上がることを示す。これは  $\tan \theta$  の定義そのものである。

## 直線の傾きと正接 ( $\tan \theta$ )

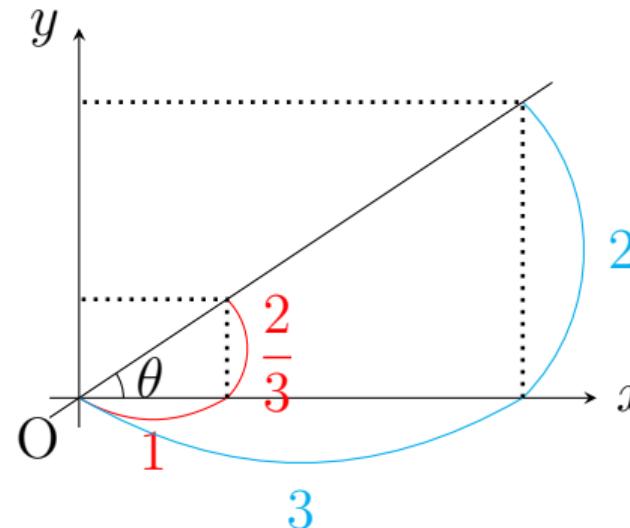
直線  $y = mx$  の傾き  $m$  は、 $x$  軸方向に 1 進んだときに、 $y$  軸方向に  $m$  上がることを示す。これは  $\tan \theta$  の定義そのものである。  
 $m = \frac{2}{3} \rightarrow x$  軸方向に 3 進むと、 $y$  軸方向に 2 上がる。



## 直線の傾きと正接 ( $\tan \theta$ )

直線  $y = mx$  の傾き  $m$  は、 $x$  軸方向に 1 進んだときに、 $y$  軸方向に  $m$  上がることを示す。これは  $\tan \theta$  の定義そのものである。

$m = \frac{2}{3}$  →  $x$  軸方向に 3 進むと、 $y$  軸方向に 2 上がる。  
→  $x$  軸方向に 1 進むと、 $y$  軸方向に  $\frac{2}{3}$  上がる



## 正接の加法定理

3 
$$\tan(\alpha \pm \beta) = \frac{\tan \alpha \pm \tan \beta}{1 \mp \tan \alpha \tan \beta}$$

## 正接の加法定理

3  $\tan(\alpha \pm \beta) = \frac{\tan \alpha \pm \tan \beta}{1 \mp \tan \alpha \tan \beta}$

$$\tan(\alpha \pm \beta) = \frac{\sin(\alpha \pm \beta)}{\cos(\alpha \pm \beta)} = \frac{\sin \alpha \cos \beta \pm \cos \alpha \sin \beta}{\cos \alpha \cos \beta \mp \sin \alpha \sin \beta}$$

## 正接の加法定理

3  $\tan(\alpha \pm \beta) = \frac{\tan \alpha \pm \tan \beta}{1 \mp \tan \alpha \tan \beta}$

$$\tan(\alpha \pm \beta) = \frac{\sin(\alpha \pm \beta)}{\cos(\alpha \pm \beta)} = \frac{\sin \alpha \cos \beta \pm \cos \alpha \sin \beta}{\cos \alpha \cos \beta \mp \sin \alpha \sin \beta}$$

## 例 1

2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leqq \theta \leqq \frac{\pi}{2}$  とする。

**例 1**

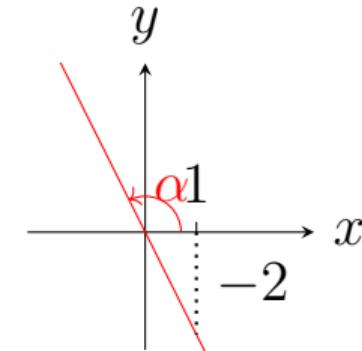
2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

$y = -2x + 4$  の傾きは  $-2$  だから、  
この直線が  $x$  軸となす角  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = -2$

**例 1**

2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

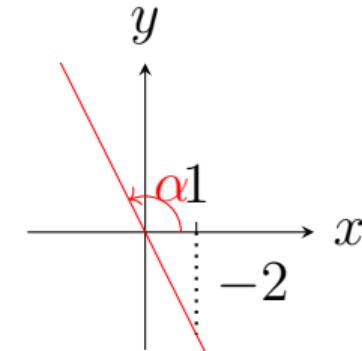
$y = -2x + 4$  の傾きは  $-2$  だから、  
この直線が  $x$  軸となす角  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = -2$



**例 1**

2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

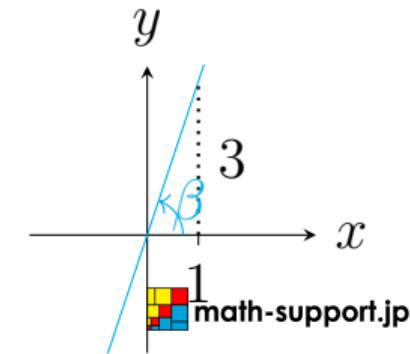
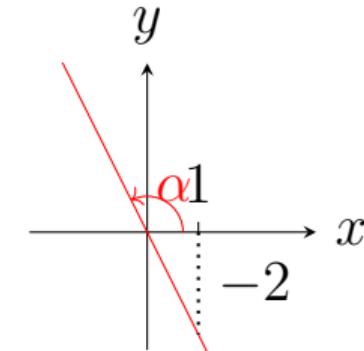
$y = -2x + 4$  の傾きは  $-2$  だから、  
この直線が  $x$  軸となす角  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = -2$   
 $y = 3x - 2$  の傾きは  $3$  だから、  
この直線が  $x$  軸となす角  $\beta$  とすると、 $\tan \beta = 3$



**例 1**

2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

$y = -2x + 4$  の傾きは  $-2$  だから、  
この直線が  $x$  軸となす角  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = -2$   
 $y = 3x - 2$  の傾きは  $3$  だから、  
この直線が  $x$  軸となす角  $\beta$  とすると、 $\tan \beta = 3$

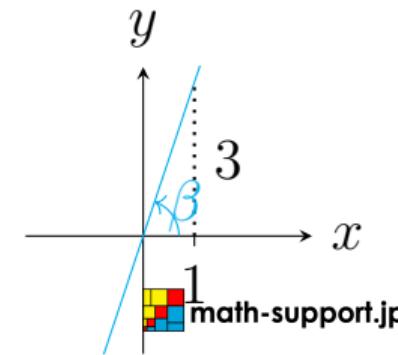
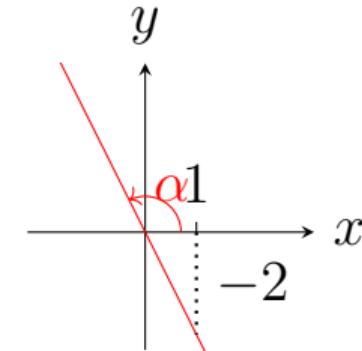


**例 1**

2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

$y = -2x + 4$  の傾きは  $-2$  だから、  
この直線が  $x$  軸となす角  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = -2$   
 $y = 3x - 2$  の傾きは  $3$  だから、  
この直線が  $x$  軸となす角  $\beta$  とすると、 $\tan \beta = 3$

$$\tan \theta = \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta}$$

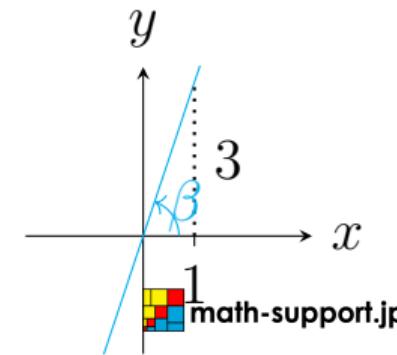
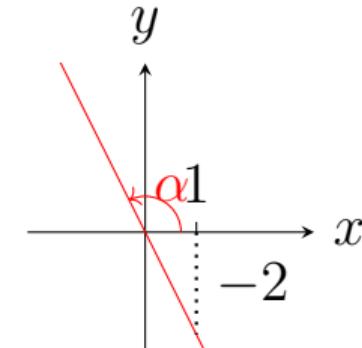


**例 1**

2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

$y = -2x + 4$  の傾きは  $-2$  だから、  
この直線が  $x$  軸となす角  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = -2$   
 $y = 3x - 2$  の傾きは  $3$  だから、  
この直線が  $x$  軸となす角  $\beta$  とすると、 $\tan \beta = 3$

$$\begin{aligned}\tan \theta &= \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta} \\ &= \frac{-2 - 3}{1 + (-2)(3)}\end{aligned}$$

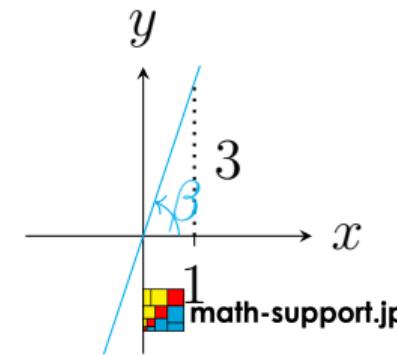
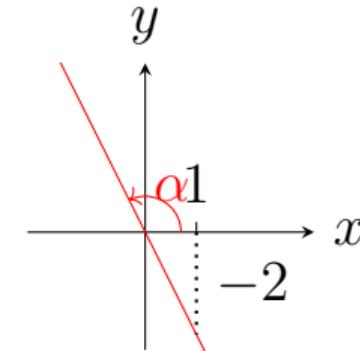


**例 1**

2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

$y = -2x + 4$  の傾きは  $-2$  だから、  
この直線が  $x$  軸となす角  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = -2$   
 $y = 3x - 2$  の傾きは  $3$  だから、  
この直線が  $x$  軸となす角  $\beta$  とすると、 $\tan \beta = 3$

$$\begin{aligned}\tan \theta &= \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta} \\ &= \frac{-2 - 3}{1 + (-2)(3)} = \frac{-5}{-5} = 1\end{aligned}$$



**例 1**

2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

$y = -2x + 4$  の傾きは  $-2$  だから、

この直線が  $x$  軸となす角  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = -2$

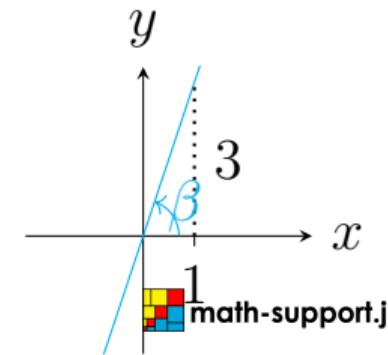
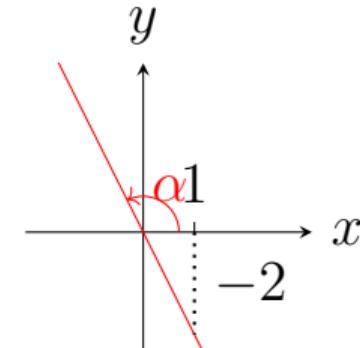
$y = 3x - 2$  の傾きは  $3$  だから、

この直線が  $x$  軸となす角  $\beta$  とすると、 $\tan \beta = 3$

$$\begin{aligned}\tan \theta &= \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta} \\ &= \frac{-2 - 3}{1 + (-2)(3)} = \frac{-5}{-5} = 1\end{aligned}$$

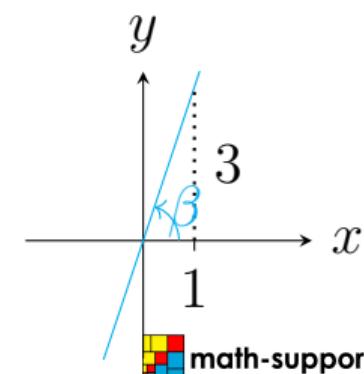
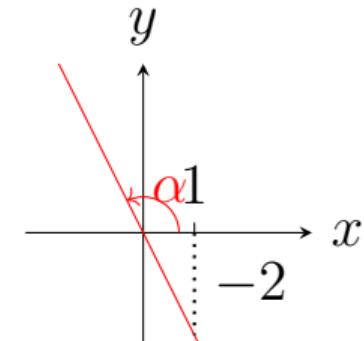
答

$$\theta = \frac{\pi}{4}$$



## 例 1

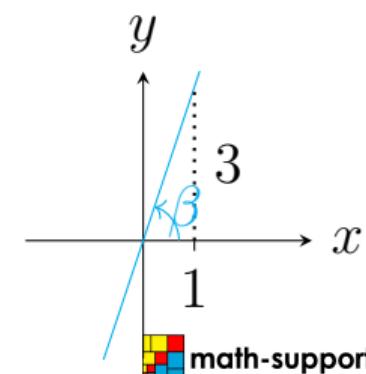
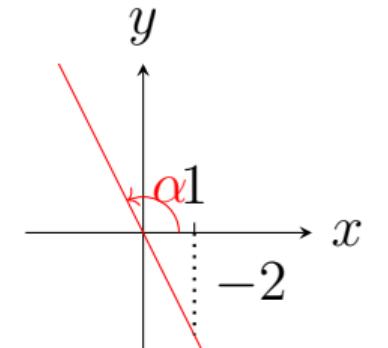
2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。



**例 1**

2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

$$\alpha = \tan^{-1}(-2) = -63.4349$$

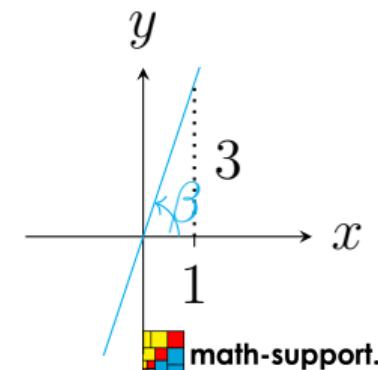
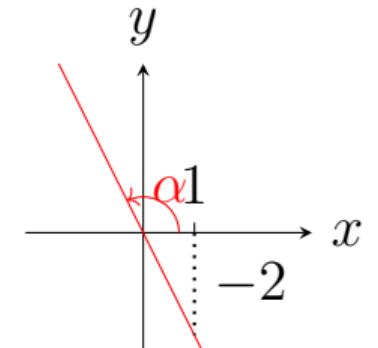


**例 1**

2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

$$\alpha = \tan^{-1}(-2) = -63.4349$$

$$\beta = \tan^{-1}(3) = 71.5650$$



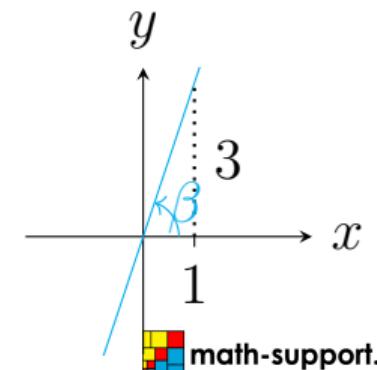
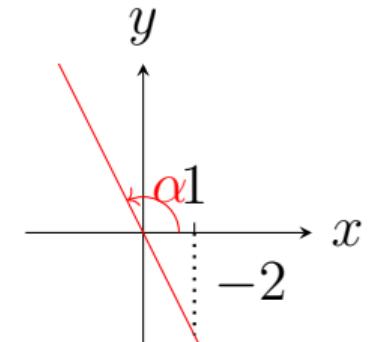
**例 1**

2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

$$\alpha = \tan^{-1}(-2) = -63.4349$$

$$\beta = \tan^{-1}(3) = 71.5650$$

$$\theta = \tan^{-1}(3) - \tan^{-1}(-2)$$



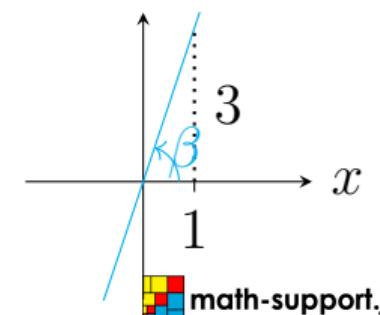
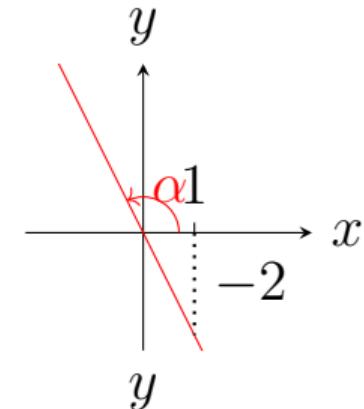
**例 1**

2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

$$\alpha = \tan^{-1}(-2) = -63.4349$$

$$\beta = \tan^{-1}(3) = 71.5650$$

$$\begin{aligned}\theta &= \tan^{-1}(3) - \tan^{-1}(-2) \\ &= 71.5650 - (-63.4349) = 134.9999\end{aligned}$$



**例 1**

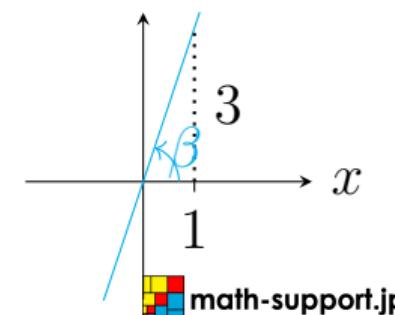
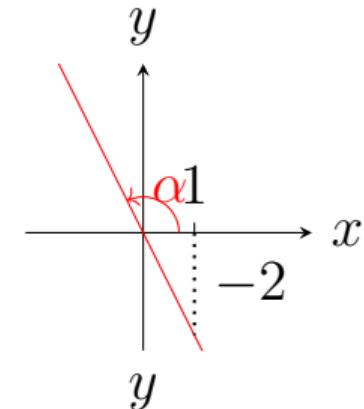
2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

$$\alpha = \tan^{-1}(-2) = -63.4349$$

$$\beta = \tan^{-1}(3) = 71.5650$$

$$\begin{aligned}\theta &= \tan^{-1}(3) - \tan^{-1}(-2) \\ &= 71.5650 - (-63.4349) = 134.9999\end{aligned}$$

$$180^\circ - 135^\circ = 45^\circ$$



**例 1**

2直線  $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$  のなす角  $\theta$  を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  とする。

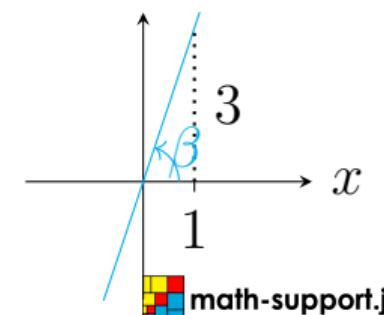
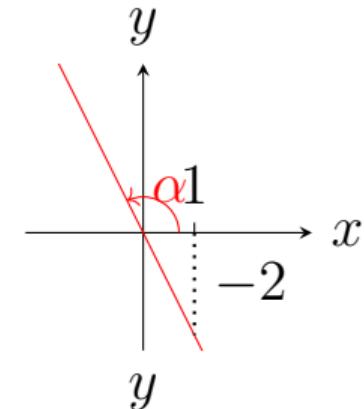
$$\alpha = \tan^{-1}(-2) = -63.4349$$

$$\beta = \tan^{-1}(3) = 71.5650$$

$$\begin{aligned}\theta &= \tan^{-1}(3) - \tan^{-1}(-2) \\ &= 71.5650 - (-63.4349) = 134.9999\end{aligned}$$

$$180^\circ - 135^\circ = 45^\circ$$

答  $\theta = \frac{\pi}{4}$



ビデオを止めて問題を解いてみよう

問 1 2直線  $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$  のなす角  $\theta$  を求めよ。

**問 1** 2直線  $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$  のなす角  $\theta$  を求めよ。

**問 1** 2直線  $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$  のなす角  $\theta$  を求めよ。

$$y = 2x + 1 \rightarrow \tan \alpha = 2$$

**問 1** 2直線  $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$  のなす角  $\theta$  を求めよ。

$$y = 2x + 1 \rightarrow \tan \alpha = 2$$

$$y = \frac{1}{3}x - 4 \rightarrow \tan \beta = \frac{1}{3}$$

**問 1** 2直線  $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$  のなす角  $\theta$  を求めよ。

$$y = 2x + 1 \rightarrow \tan \alpha = 2$$

$$y = \frac{1}{3}x - 4 \rightarrow \tan \beta = \frac{1}{3}$$

$$\tan \theta = \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta}$$

**問 1** 2直線  $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$  のなす角  $\theta$  を求めよ。

$$y = 2x + 1 \rightarrow \tan \alpha = 2$$

$$y = \frac{1}{3}x - 4 \rightarrow \tan \beta = \frac{1}{3}$$

$$\tan \theta = \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta}$$

$$= \frac{2 - \frac{1}{3}}{1 + 2 \cdot \frac{1}{3}}$$

**問 1** 2直線  $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$  のなす角  $\theta$  を求めよ。

$$y = 2x + 1 \rightarrow \tan \alpha = 2$$

$$y = \frac{1}{3}x - 4 \rightarrow \tan \beta = \frac{1}{3}$$

$$\tan \theta = \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta}$$

$$= \frac{2 - \frac{1}{3}}{1 + 2 \cdot \frac{1}{3}} = \frac{\frac{5}{3}}{\frac{5}{3}} = 1$$

**問 1** 2直線  $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$  のなす角  $\theta$  を求めよ。

$$y = 2x + 1 \rightarrow \tan \alpha = 2$$

$$y = \frac{1}{3}x - 4 \rightarrow \tan \beta = \frac{1}{3}$$

$$\tan \theta = \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta}$$

$$= \frac{2 - \frac{1}{3}}{1 + 2 \cdot \frac{1}{3}} = \frac{\frac{5}{3}}{\frac{5}{3}} = 1$$

答  $\theta = \frac{\pi}{4}$

---

例 2

原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right)$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}}\end{aligned}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \quad \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}}\end{aligned}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3}\end{aligned}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2}\end{aligned}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ ,  $\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 - \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}}\end{aligned}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 - \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}}\end{aligned}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 - \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\&= \frac{1 - 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3}\end{aligned}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 - \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\&= \frac{1 - 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 - 2\sqrt{3}}{-2}\end{aligned}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 - \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\&= \frac{1 - 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 - 2\sqrt{3}}{-2} = -2 + \sqrt{3}\end{aligned}$$

**例 2** 原点を通り、直線  $y = x + 2$  と  $\frac{\pi}{3}$  の角をなす直線を求めよ。

求める直線を  $y = mx$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\theta$  とすると、 $\tan \theta = m$

直線  $y = x + 2$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{4}$  なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

答

$$y = -(2 + \sqrt{3})x, \quad y = (-2 + \sqrt{3})x$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\&= \frac{1 - \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\&= \frac{1 - 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\&= \frac{4 - 2\sqrt{3}}{-2} = -2 + \sqrt{3}\end{aligned}$$



## ビデオを止めて問題を解いてみよう

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の方程式を求めよ。

問 2 (0, 2) を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。  
求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right)$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}}$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}}\end{aligned}$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \quad \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}}\end{aligned}$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3}\end{aligned}$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2}\end{aligned}$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$  のとき、

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right)$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}}$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} - 1}{1 + \sqrt{3}}\end{aligned}$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} - 1}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}}\end{aligned}$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} - 1}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} - 3 - 1 + \sqrt{3}}{1 - 3}\end{aligned}$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} - 1}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} - 3 - 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{2\sqrt{3} - 4}{-2}\end{aligned}$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} - 1}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} - 3 - 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{2\sqrt{3} - 4}{-2} = 2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

**問 2**  $(0, 2)$  を通り、直線  $y = \sqrt{3}x$  と  $\frac{\pi}{4}$  の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を  $y = mx + 2$  とする。

この直線が  $x$  軸となす角を  $\alpha$  とすると、 $\tan \alpha = m$

直線  $y = \sqrt{3}x$  が  $x$  軸となす角は  $\frac{\pi}{3}$  であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$  のとき、

$$\begin{aligned}m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\&= \frac{\sqrt{3} - 1}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\&= \frac{\sqrt{3} - 3 - 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\&= \frac{2\sqrt{3} - 4}{-2} = 2 - \sqrt{3}\end{aligned}$$

答

$$y = (-2 - \sqrt{3})x + 2, \quad y = (2 - \sqrt{3})x + 2$$

# 今回の学習目標

直線の傾きは  $\tan \theta$  で角度と結びつける。

- 2直線のなす角をタンジェントの加法定理で